

磐田市議会

平成27年度 議会報告会

実施報告書

平成27年10月31日開催

実施報告書目次

1	開催概要	1
2	意見交換	2
3	アンケート集計結果	7

1 開催概要

(1) 開催日時、会場及び参加者数

開催日 平成27年10月31日（土）

担当	総務班	民生教育班	建設産業班
開催時間	午前10時から 午前11時34分まで	午後2時から 午後3時33分まで	午後5時29分から 午後6時27分まで
会場	磐田市役所本庁舎4階 大会議室		
参加者数	24人	38人	7人

・民生教育班の回は、手話通訳を実施

(2) 出席議員

担当	氏名
総務班	高梨俊弘、高田正人、虫生時彦、絹村和弘、寺田幹根、鈴木喜文、川崎和子、山田安邦、松野正比呂、根津康広、加藤文重、寺田辰蔵
民生教育班	加藤文重、根津康広、草地博昭、芦川和美、太田佳孝、松野正比呂、加藤治吉、鈴木昭二、岡實、鈴木喜文、川崎和子、山田安邦、高梨俊弘、寺田辰蔵
建設産業班	寺田辰蔵、八木正弘、芥川栄人、細谷修司、稲垣あや子、小野泰弘、川村孝好、増田暢之、加藤治吉、鈴木喜文、松野正比呂、川崎和子、根津康広、山田安邦、高梨俊弘、加藤文重

(3) 役割分担

役割	総務班	民生教育班	建設産業班	内容
班長	高梨俊弘	加藤文重	寺田辰蔵	統括
副班長	高田正人	根津康広	八木正弘	班長補佐
司会	高田正人	根津康広	八木正弘	議事進行
報告者	決算	根津康広 山田安邦	根津康広 山田安邦	配布資料による報告
	常任委員会	高梨俊弘	加藤文重	
記録者	全員	全員	全員	質疑・答弁等記録
答弁者	全員	全員	全員	原則、正副議長及び所管委員長が答弁

(4) 報告会次第

区分	内容
開会	・開会 ・議長あいさつ ・班長あいさつ（報告会の進行説明） ・議員紹介
議会からの報告	・平成26年度決算 ・常任委員会報告
報告に対する質疑・意見	意見交換（議会からの報告に対する質疑応答及びフリーテーマ）
意見交換	
閉会	閉会

2 意見交換

(1) 総務班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
<p>自治会防犯灯のLED化を進めているが、暗くなってから点灯するため防犯、安全の意識にならない。もう少し早く点灯できないか。</p>	<p>そのような状況であることを当局に伝えていきたい。</p>
<p>グラウンドゴルフ人口が多い中、グラウンドゴルフができるグラウンドが少ない。専用グラウンドがあってもよいのでは。また、普段利用されていないサッカー場等のできるよう規定の改正等柔軟な対応を望む。</p>	<p>稗原のサッカー場については、芝生のグラウンドは使用料がかかるが、使用できると聞いている。ご意見については当局に伝えていく。</p>
<p>防潮堤整備の完成予定が平成46年ということだが、それまでに地震が起きたときに心配である。また、市が実施している防災対策が市民に伝わっているのかどうか大変気になるところである。</p>	<p>防潮堤整備の課題は土の確保であるが、全体で250万㎡必要なところ、市内建設会社より10年間で150万㎡を無償提供いただける申し出があった。これにより土の確保については目処が立ったということで、前倒しして進めていくのではないかと。</p> <p>また、工事自体は始まったばかりであるが、広報等で工事の進捗状況をお知らせしていくことは必要であり、また議会も市民の皆さんに周知するよう努力をしたい。大変時間がかかる事業であるが、議会としてもできるだけ早く進めていくよう、避難タワー等他の整備とあわせて、いろいろな形で当局に働きかけていきたい。</p>
<p>JR新駅設置にかかる基金について、市民に寄附の方法等が十分浸透していないのでは。また、地域により、この基金に対する温度差を感じる。市民への周知が必要では。</p>	<p>委員会審査の中で、寄附が強制にならず、自主的な判断で行うものでなくてはならないとの話が出た。また、駅から近いところ、遠いところでは温度差があって当たり前だと思う。</p>
<p>北小で行っている平和教育を全市内の小中学校に広め、その上で代表の子が平和記念式典に参加していくようなことを、超党派で議員が地域で発言したり、市長に進言したり、予算づけを行ってほしい。</p>	<p>要望として伺っておく。</p>
<p>文化会館の建てかえ等の話があったが、公共施設白書の中で、文化施設だけ突出しているのではないかと。</p>	<p>市民文化会館は建設時期も古く、耐震補強もできない状況で、建てかえが必要なレベルであり、検討委員会で新文化会館建設の提言がなされたと思う。議会で</p>

	も、重要性は十分理解しているが、市民の意見が反映されるよう運用していかなくてはならないとの意見がある。また、予算についてももしっかり考えていく必要がある。防災対策など早急に行う事業と整合性をとることも必要であり、議会でも取り上げて指摘していきたい。
原子力災害について、議会の中では市長をはじめ禁句になっているイメージを受ける。兵庫県篠山市では、篠山市原子力災害対策委員会が、原子力災害対策計画に向けての提言を策定した。資料をお渡しするので、読んでいただきたい。	広域避難計画を早急に策定することが課題となっており、議会でも一般質問等で進捗状況を聞いている。資料については委員会等で参考にさせていただきたい。
延長保育は午後7時まで行っているが、学童保育は午後6時までである。午後6時から午後7時に保育園に迎えに行っている保護者も多いが、これらの対応等ができれば、「子育てなら磐田」にもつながっていくのでは。また、保育士を増やす施策についてご意見を。	実態、現状を調査・研究していかないと現実味を帯びない。ご意見として賜ってほしい。
市内には電柱が多く環境を悪くしている。また、議員の看板等も同様である。取り除いてクリーンなまちにしていきたい。	要望として承っておく。

(2) 民生教育班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
当市は製造業に偏っているが、今後税収を増やしていく策は。	議会としていろいろな角度で増収策を提案、意見を述べたりしている。一つは、輸出関連産業は経済状況により大きく左右される部分があるため、新しい産業、安定した税収を得る産業をどのように作り出していくかがポイントである。もう一つは、健全な産業を誘致し、雇用を生み出していく中で、税収を増やす仕組みを考えている。簡単ではなく、総合的に展開を見据えている状況である。
病院事業会計はマイナスの状態であり、その額は大きく問題だと考えるが。また、赤字解消のため民間に委託することも必要では。	病院事業会計は、老朽化による医療機器の購入にかかる減価償却が大きく、厳しい経営となっている。一方、指定病院であり地域医療の在り方の問題という両面がある。レセプト点検など、赤字にならないよう適正化を図り努力している。公立病院の宿命で黒字にするのは難しい

	<p>という問題はあるが極力努力していく。</p> <p>民間委託を初め、いろいろな選択肢があると思うが、できるだけ財政的な負担がかからない方向でやっていく必要がある。一方、高度な地域医療も求められているので、民間委託も視野に入れながら議会としてもいろいろ検討していきたい。</p>
<p>地域包括ケアシステムを進めるにあたり、民生委員の中で聾者や障がい者について理解していない人がいるので研修を行ってほしい。</p>	<p>民生教育委員会と民生委員との懇談の中で報告したり、当局へもこうした問題があることを投げかけ、研修の機会を増やしていけるようにしていきたい。</p>
<p>決算報告の中で、小中一体校構想に関し、建設費を32校更新するより低く抑えることができるとの説明を聞きとても違和感を覚えた。1校1校年次計画に沿って当初建設した時と同様にできないのか。市民の財産である小学校をどう守っていけばよいか、議会も構想に対する対案を市民から広く意見を聞き考えて欲しい。1,000人以上の大規模な学校にしていくことは反対である。</p>	<p>小中一体校構想は建設費を抑えるためだけではない。教育の質の向上、相互信頼感の向上、教育環境の向上などが図られるといわれている。委員会としても小中一体校を含めいろいろな角度から調査研究をしていきたいと考えている。</p>
<p>聴覚障害者は無線で情報を得ることができないので、緊急時に携帯電話にメールで情報が入るようにしてほしい。</p>	<p>市ではホットラインのシステムで緊急時に携帯へ情報をメール配信している。それを利用できなければ、当局とハンデのある方の緊急時の対応について検討していきたい。</p>
<p>地域包括ケアシステムでは、若者が高齢者を支える時代から高齢者が高齢者を支える時代になると説明があったが、若者が働く場がなく親の年金で生活していることも事実で、そうしたことが弊害となっている。元気な高齢者にその負担を負わせるのではなく、若者の環境を変えることが重要である。そうしたことを考え、地域包括支援システムを進めて欲しい。</p>	<p>若者の雇用環境は厳しい状況であると認識している。磐田市は製造業が中心だが、新たな雇用の場ができるよう新産業の誘致などの話もしているので、当局に働きかけていきたい。また、高齢者の方が介護を行うという事態を解決するため、早く在宅医療と介護の連携の形態が構築できればと考えている。</p>
<p>今年になり突然学府一体校の話が出てきたことに大変驚いた。小中一貫教育は理解できるが、一体校については何故そのようなことになったのか理解できない。また、討論の賛成意見の中で、建設費を低く抑えることができるとあったが、正直がっかりしている。やはり子供</p>	<p>お金の事だけではなく、児童・生徒のことも考えたうえでの施設一体型構想である。地域のことであり、これからも地域の皆様に説明をしていかなければならないと考えている。委員会としても調査研究を行ってきたい。</p>

<p>たちのことを第一に考えて欲しい。市政懇談会でもこの話が出てきたが、この問題で一番心配しているのは保護者であるので、さまざまな機会を通じて、広く意見を聞ける場を設けてほしい。</p>	
<p>学府一体校整備構想は、大変画期的なことだと思う。磐田市は、学校や大学、商店街などがコンパクトな中に凝縮しており、他の地域にはないことであり、そうした利便性をもっと訴えて若者を増やすことができれば、今問題となっていることが解決できると思うがいかがか。</p>	<p>学府一体校構想は、30年という長期的な中での構想と捉えており、地域活性化にもなり、地方創生のキーワードになっていると思う。一体校の中に福祉施設や図書館等が入るといったことも、地域の実情に応じオプション的な形で計画されていくのではと考えている。人口減少対策は、現在、地方創生総合戦略を策定しており、今後、市のホームページ等で公開されるので、ご意見等をいただきたい。</p>
<p>学府一体校整備構想は、地方創生に反することだと思う。現在の学校を減らせば不便になり、本当に子どもを育てやすい市になるか疑問である。そもそも、学府はどういう方が立案し、提案したものなのか。</p>	<p>学府は教育委員会で決定している。</p>

(3) 建設産業班

参加者からの質疑・意見	議会の回答
<p>土のうの管理、量、保管場所は。</p>	<p>道路河川課、危機管理課、各支所へ直接お問合せいただきたい。</p>
<p>鬼怒川の決壊を踏まえ、何十年に一度の雨が降ったときの避難行動の制定や具体的な災害対策について、議会からの提言はされているのか。</p>	<p>鬼怒川の場合、越水した水が堤防を削っていった。堤防の強度、高さの検証は県と連携してやっていきたい。集中豪雨時の避難情報は、危機管理課において、雨の状況や時間帯等を判断しながら出している。水防法が改正され、内水氾濫時のハザードマップを作る方向である。その結果が見えてきたら、避難方法などが検討されると聞いている。</p>
<p>今ノ浦川は、内水対策により20年に一度の対策がされた。最近話題となっている50年に一度の集中豪雨への対応について、具体的な話はあるか。</p>	<p>道路側溝は時間雨量90ミリの計算であるが、数字の見直しは課題と捉えている。水防法の改正もあり、堤防の越水対応はされる方向にあると思う。</p>
<p>医師が全国・磐田市ともに不足する中で、今後の地域包括ケアに向けた医療支援の対応を議会でも検討して欲しい。</p>	<p>磐田市立総合病院では、医師の確保は順調である。看護師の離職率は、全国的には11%であるのに対し、磐田圏は6～7%と非常に低い。磐田市立総合病院</p>

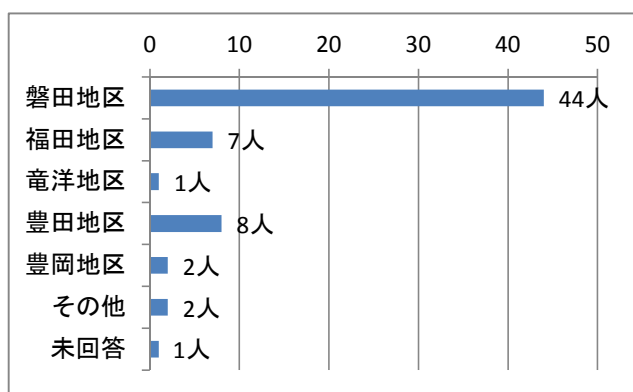
	<p>は、このように医師・看護師確保に全力を挙げているが、地域医療全体のことをどうするかは、しっかり数字を把握していきたい。</p>
<p>病院事業会計は、差し引きがいつもマイナスのようだが、こうならざるを得ないのか。</p>	<p>公立病院は地域医療の関係もあり、資金的に潤沢な運営ができない面がある。市財政から見れば、垂れ流しのようにつぎこめばいいということではない。地域医療に対応するため、進歩した医療機器も買わなければならない、経営は苦しい状況になることは確かである。病院経営を黒字に、とは大きな声では言えないが、なるべく一般会計に財政負担がかからない経営となるよう、議会としても配慮していきたい。</p>

3. 平成27年度 議会報告会アンケート集計結果

※参加総数69人のうち、65人の方に御回答いただきました。

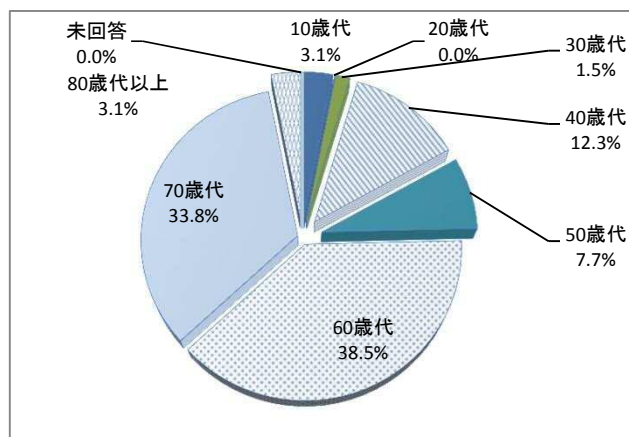
問1 お住まいの地区

分類	総務	民生教育	建設産業	計
磐田地区	13	25	6	44
福田地区	4	3	0	7
竜洋地区	1	0	0	1
豊田地区	3	4	1	8
豊岡地区	1	1	0	2
その他	0	2	0	2
未回答	0	1	0	1
計	22	36	7	65



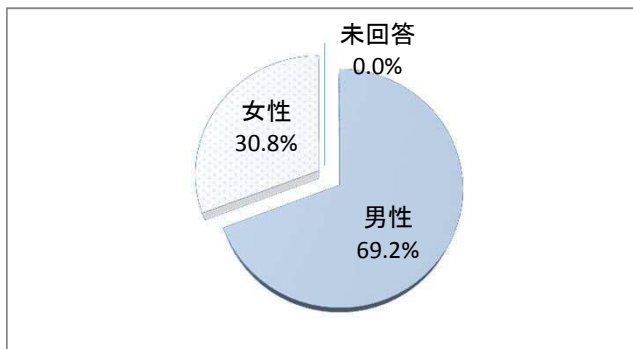
問2 年齢

分類	総務	民生教育	建設産業	計
10歳代	1	0	1	2
20歳代	0	0	0	0
30歳代	1	0	0	1
40歳代	0	7	1	8
50歳代	0	4	1	5
60歳代	8	14	3	25
70歳代	12	9	1	22
80歳代以上	0	2	0	2
未回答	0	0	0	0
計	22	36	7	65



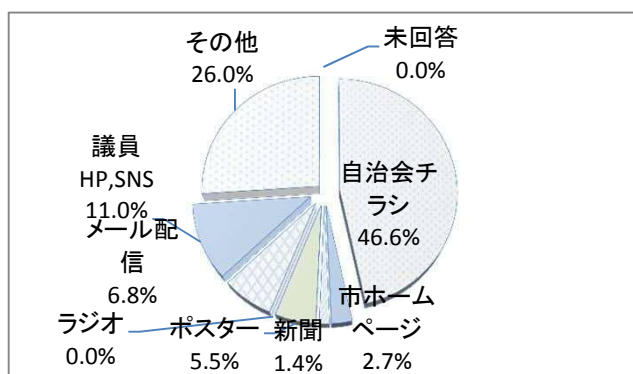
問3 性別

分類	総務	民生教育	建設産業	計
男性	21	18	6	45
女性	1	18	1	20
未回答	0	0	0	0
計	22	36	7	65



問4 報告会を知った方法

分類	総務	民生教育	建設産業	計
自治会チラシ	16	13	5	34
市ホームページ	1	1	0	2
新聞	0	1	0	1
ポスター	1	3	0	4
ラジオ	0	0	0	0
メール配信	1	4	0	5
議員HP,SNS	2	6	0	8
その他	4	13	2	19
未回答	0	0	0	0
計	25	41	7	73



その他の意見（記述）

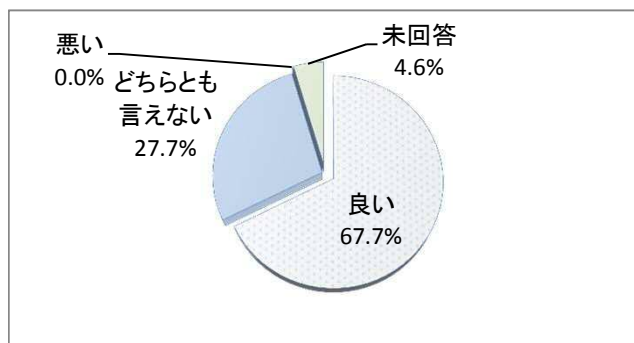
後援議員より
会議資料に入っていた
連合会理事会
議員から
ちらし
ちらし
退職女教員の会
友人
退女教、地区連絡員で出席

退職女性教職員の会の活動の（磐周支部）一貫として議会傍聴を計画しています。本年度は報告会に参加ということになりました。
退女教の活動の中から
退女教の案内から
市P連からの案内
退職女性教職員の会からのお誘い
議員からのLINE
家族に言われたから
市広報

問5 議会報告会について

(1) 開催日時

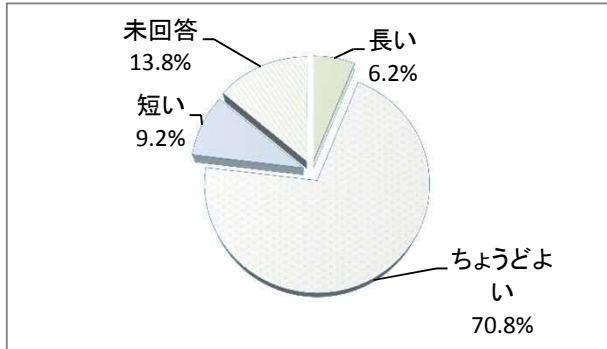
分類	総務	民生教育	建設産業	計
良い	17	23	4	44
どちらとも言えない	4	11	3	18
悪い	0	0	0	0
未回答	1	2	0	3
計	22	36	7	65



希望時期（記述）
次年度予算編成時

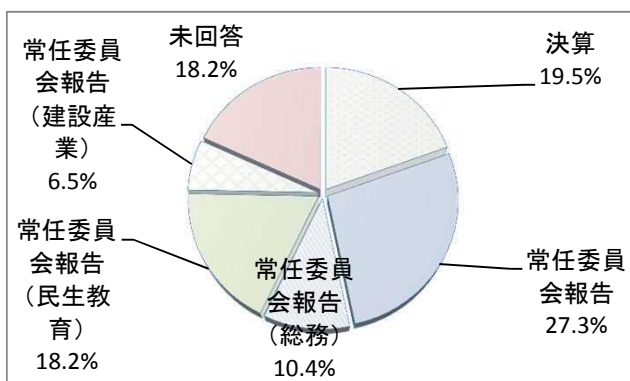
(2) 報告会の時間

分類	総務	民生教育	建設産業	計
長い	3	1	0	4
ちょうどよい	17	24	5	46
短い	1	4	1	6
未回答	1	7	1	9
計	22	36	7	65



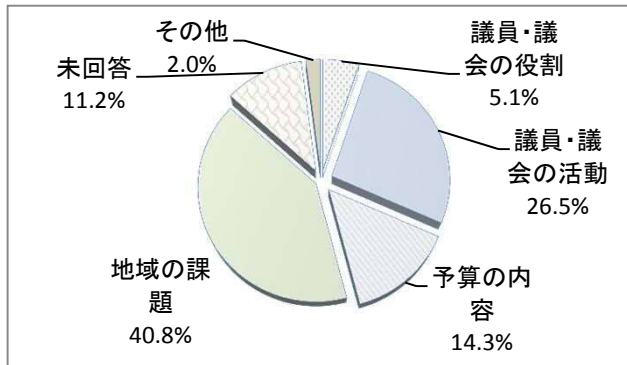
(3) 報告会のテーマで良かったもの

分類	総務	民生教育	建設産業	計
決算	6	8	1	15
常任委員会報告	10	10	1	21
常任委員会報告 (総務)	7	1	0	8
常任委員会報告 (民生教育)	0	13	1	14
常任委員会報告 (建設産業)	0	0	5	5
未回答	4	10	0	14
計	27	42	8	77



(4) 今後の報告会でテーマにしてほしいこと

分類	総務	民生教育	建設産業	計
議員・議会の役割	3	2	0	5
議員・議会の活動	12	11	3	26
予算の内容	8	6	0	14
地域の課題	12	24	4	40
未回答	2	7	2	11
その他	0	1	1	2
計	37	51	10	98



その他の意見（記述）

民主主義について皆でもう一度しっかり勉強し直しましょう。
選挙年齢が18歳になりました。

できるだけ実情を調査してよいこと、悪いことの報告があるとよい？
JR新駅の建設進行状況を。

(5) 議会報告会の感想、ご意見

総務
活発な意見交換が行われましたが、行政への要望的なものが多く、市政懇談会のようでした。
良い議会と思いますが多くの人に参加できるようなPRが必要。
初めて出席しました。全市的なことを考えると参加者が少ないと感じました。市民会館の件ですが、器として考えると高価なものですが、どう利用し発信していくかという視点がほしい。
市民文化会館の今後のあり方に期待。グラウンドゴルフ場の開放問題は今後の老人会問題で前進したい。
報告会の時間→各委員会毎でちょうどよい。 磐田駅近くの市駐車場の事業報告を教えて欲しい。 1日ですべての委員会のため、全部、聞くのはしんどい。
大変よい報告会でした。今後も続けていって下さい。
意見交換会は有意義です。時間を十分確保して下さい。
日頃関わることのない議員さんと意見が聞けて有意義でした。
※決算報告はあまり意味が無い。 「市議会って何するところ？」には疑問を感じます。市のことだけをするのが市議会と読めます。国、県の言いなりにすればよいとの風潮にはしっかりと対応して欲しい。
地域分散実施の方が集まりやすい。→出席数が少なくなる？

市議会でもよりよい磐田をつくろうと話し合いをされていることがわかったのでほっとしました。耐震工事をもっと進めていただけるとありがたいです。
常任委員会での仕事内容をもう少し明確にした方がよいと思った。意見要望がもっと絞られると思う。
質問する市民が立っているのに、答弁する議員が座ったままで話すのはどうかと思う。もう少し議員は真摯な気持ちを持ちたい。
議会の内容が市民に伝わっていないことを実感。議員報告のあり方を検討必要。
民生教育
福祉という分野だったので、参加しましたが、福祉についての取り組みについてもう少し具体的に聞きたかった。 小中一体校は、一面ばかりがあらわれてしまったと思う。プラス面を伝えられていないと思うのでプラス面をもう少し詳しく説明が必要。
活動内容をより詳しく説明してほしい。課題のみの表示。
このような会に、初めて参加しましたが、議員の答弁での説明用語が難しい時があった。平易な言い方にしてほしい。
報告が盛りだくさん。総括的で早口のところもあり、分かりにくいところがあった。
初めて参加しました。市政は市民一人一人本気で考えることが必要だと感じました。報告会であっても他の委員の声も聞きたかったです。
いろいろ問題があったらどうするかわからない。
現場の声、現実問題いつかやるのではなく、すぐやってほしいし、やれることから早く手をつけてほしい。「時代だから」とか、「市が」など言い訳はやめてほしい。
大変かもしれませんが、各自治会単位で実施をお願いします。 人口減少、市民の無関心化の折、市民一人一人に「今の磐田の状況」を知っていただくことが必要です。特にこれからを背負っていく若い人に理解して欲しいと思います。
民生教育委員会の報告は、テンポが早すぎて理解しにくかった。学府一体校の取り組みについては、市民の意見をもっと聞き入れて進めてほしい。
個人がよほどしっかりしていないと相談できないから高齢者の相談訪問を密にしてほしい。 ※意見を書く所がない。（聴覚障害の方々の方々の切実感が多いから民生委員の活動を十分できるチャンスとしてほしい。）
報告会に初めて参加しました。市民の声を聞く良い機会と思いました。議員の方々のお話も直接聞けて良かったです。 (報告会についてではありませんが) 国分寺史跡が道路から見て分かりやすく市外の方でも寄ってみたいくなるような環境整備を今後もお願いします。
資料が分かりやすく見やすかった。 民生教育委員会報告で小中一体校のイメージについて概要はわかったが、磐田市として、特に何に力を入れていくのか伝わって来なかった。
市議会の情報を今回はじめて聞く機会があり市民としてもっとこうしたものに目を向けなくてはと思う。もっと具体的な事例をあげてもらえるとよい。より分かりやすい。
市民の声を直接聞けるよい機会になる。

<p>テーマ別ではなく、1回で行ってほしい。3つのテーマを聞くために一日を費すのは難しい。</p>
<p>あいさつが長い。報告は早口でわからない箇所があった。病院の赤字化、具体策を考えてるのか？意見をもらったら「ありがとう」から始まった方がよいと思った。質問は具体的なのに応答があいまいでよくわからなかった。「我々もわかってる」と「地名と名前を」ばかりに聞こえたのが残念でした。</p>
<p>開催時間を3回お示しいただきましたが、各回の内容の記載がなかったため同じことを3回すると認識しておりました。</p>
<p>地域包括ケアシステムと学府の問題は、関係のあることを考えて下さい。</p>
<p style="text-align: center;">建設産業</p>
<p>集中豪雨への対応をより広くお願いしたい。</p>
<p>普段住んでいる近所の小川及び寺谷用水のことしか水の流れについて知りませんでしたが、報告書により市全般のことがわかりました。</p>
<p>参加人数が少なすぎる＝広報活動の方法は・・・？</p>

磐田市議会

平成27年度 議会報告会実施報告書

編集：広報広聴委員会

委員長 山田 安邦

副委員長 草地 博昭

委員 芦川 和美

細谷 修司

虫生 時彦

高梨 俊弘

小野 泰弘